

くめじま

歳をとより

2019.12.2

No. 70



「変身してハロウインを楽しむ子どもたち」

久米島の人口・世帯数(2019年9月末現在)

男:4,152人

世帯数:3,996世帯

女:3,645人

計:7,797人

12月定例会

議会その後の対応	2P
報告会・意見交換会のアンケート結果	3P
平成30年度決算審査	4P
決算報告(決算特別委員会質疑)	5P
9月定例会で決まったこと	6P
町政を問う一般質問	7~16P
議会のうごき・傍聴の案内	17P
新議員紹介	18P



追跡 あの一般質問はどうなった？

(平成30年3月定例会から平成30年12月定例会の留意事項)

喜久村 等議員(平成30年6月定例会)

【指摘】 長期不登校の児童、生徒について

それらの児童、生徒に対する対応はどうか。

【対策】

長期の不登校生徒がでた場合には、学校、福祉課、教育委員会の関係者等で組織するケース会議を開催し、状況の共有と対策等について話し合いを行っている。

盛本 實議員(平成30年12月定例会)

【指摘】 人材育成について

人材育成の目的で、沖縄県や内閣府、東京事務所等々に、毎年実務研修として派遣しているが、民間人を対象とした人材育成に取り組む計画はないか。

【対策】

官民が一体となって人材育成に取り組むことが重要であると考え、昨年度から沖縄離島活性化事業を活用し、町内企業を担う中核人材の育成を目的にセミナーや研修会を開催した。

平良 弘光議員(平成30年12月定例会)

【指摘】 役場の機構改革について

イベントが多様化し、職員の負担が増えている、業務の集約化を図れないか。

【継続】

現在、効率的で効果的な組織体制とするため、行政組織機構改革検討委員会を設け組織体制の見直しを行っております。その中でイベント関係業務について調査を行い、集約化についても検討する。

吉永 浩議員(平成30年9月定例会)

【指摘】 久米島町の働く・雇用するを応援するしくみの必要性について

雇用関係助成金が活用しにくい環境にあるが、対策はあるか。

【継続】

雇用関係助成金は、制度の活用の際し様々な要件がある。島内事業者の抱える課題や阻害要因を模索し、商工会と連携し環境改善に取り組む。又、無料職業紹介所の手続きをおこなっており、それを経て助成金の取り扱いきる環境構築に取り組む。

赤嶺 秀徳議員(平成30年12月定例会)

【指摘】 横領事件について

横領事件の進捗状況について、

- (1) 刑事事件の状況
- (2) 民事事件の状況

【対策】

(1) 平成30年12月17日に懲役3年の実刑判決。
(2) 平成30年6月30日に、合計金額4千4百21万5千198円の損害賠償訴訟提出。平成31年2月12日に被告は訴状を認諾した。

仲村 昌慧議員(平成30年12月定例会)

【指摘】 船運賃の割引について

フェリーの片道運賃割引は還付方式だが、切符購入時に割引できる方法が取れないか。

【対策】

購入時での割引が行えれば、利用者サービス向上に資すると考えますが、事業者負担を伴う事から購入時での割引については厳しいですが、還付方式の改善策として、令和元年5月から仲里庁舎でも手続きが行えるようになりました。

喜久里 猛議員(平成30年3月定例会)

【指摘】 久米島西中学校の制服について

町立中学校で、制服の値段の差はないか。あれば、その理由は何か。見直す必要はないか。

【対策】

制服の値段は、西中学校が男子6,800円女子9,350円高く、制服につきましては、開校準備委員会で決定しており、見直しについては学校で生徒、保護者の意見をもとに決定すべき、平成30年3月に、西中学校の校長と「制服代の見直しの必要性」について協議を行った。保護者用学校評価において、問題に挙げたことではないので、あえて見直しする予定はないとの回答でした。

棚原 哲也議員(平成30年6月定例会)

【指摘】 町有施設の活用について

仲里漁港(真泊ターミナル)の利活用計画

【対策】

はどうか。現在、久米島漁協、民間事業所及び役場の備品仮置きに使用。今後は、海洋深層水研究所で植物工場の実験を行っている事業者が水産養殖と植物栽培をセットにしたアクアポニックスという生産システムを設置したい旨の借用依頼があります。

玉城 安雄議員(平成30年3月定例会)

【指摘】 平成30年度施政方針から生活基盤の整備について

農道や道路認定のされていない箇所、各字からの整備要請や、指定区域外の下水道対策についてどのように取り組んでいるか。

【継続】

農業農村整備事業総合計画は、平成30年度に発注し、県と協議中。年度毎、総合計画に基づき新規事業の採択に向けて取り組んでいます。

安村 達明議員(平成30年12月定例会)

【指摘】 道路整備(マンドウ原)

真謝マンドウ原整備については、何度か質問したが、実現には程遠い状況だが、この道路はお墓の進入路として大変意義深い場所のだが、町は農道としての費用対効果の答弁だけが、お墓の問題は注視しないのか。

【継続】

マンドウ原の整備には、整備費が高額になることから町単独事業による整備が厳しい。道路の浸食等によりお墓参りに影響が出ないよう、当面は補修にて対応していきたい。多額の事業費を要することから、引き続き事業メニューを探します。

饒平名 智弘議員(平成30年9月定例会)

【指摘】 真泊のバス停について

字真泊のバス停の進捗状況は、当該バス停は、用地関係者と面談し、事業費の調整を行っています。実施に至っておりません。県担当課へも要望している。

【継続】

平成 30・令和元年度 議会報告会・意見交換会アンケートより

質問 スイートフーズ久米島。という紅芋の加工工場が出来た事は素晴らしい。町も、株主になっている様ですが、町の名前なのか、個人の名前なのか。加工場の定款や加工場が出来るまでの流れ(事業を行う上で、町にある産地協議会等での検討、話し合いを持ち、町民への話し合い等、段階を踏み行ったのか?)全議員は、全てを把握しているのか?!

又、島の農産物加工場でもある、スイーツフーズ久米島について、当時の事業担当者も役員になっている事に、町長をはじめ、全議員は、不信に思わなかったのか?!(町民からは、農産物を扱う、JAが入っていないのもおかしい!又、この加工場は、行政職員の天下り先を、事業でつくった!という話も聞こえる!)

芋加工場に加え、元行政職員が関わっている。山羊組合の2件に関しては、議員全員が把握している事を、再度町民に説明する必要があるのではないのでしょうか。借地料は、町とスイーツフーズ久米島のどちらが支払いしているのか?

回答 スイートフーズについて

株主については、久米島町名義である。株主総会も町長が出席しています。産地協議会での説明については議会として把握していないが、議会に工場建設工事が上程される前に執行部に何度か説明を求めそれぞれの経緯については把握しているものと考えます。役員についても町民から指摘があり説明を求めたところ退職後の法人登録であり法的に問題はなく、また事業に精通した職員がいることも運営上有効であるとの説明を受け議決に至っています。借地料については久米島スイーツフーズから徴収し地主に支払っています。

回答 ヤギ組合について

ヤギ牧場については平成26年から事業運営していますが、ヤギ農家や飼養頭数も徐々に増えていますが、現在はヤギ舎の環境が悪く伸び悩んでいる状況と聞きます。今後議会としても運営面も含め、飼養環境等も注視していく考えです。両事業とも町民から指摘も受けていますので、注視しながら取り組んで参ります。

質問 議員定数も減らしてもいいのでは?!(町の人口に関係なく、やる気のある人に議員になって欲しい。)

回答 11月改選後、新しい議員で議員定数調査特別委員会を立ち上げて検討していきたい。

質問 議会への意見箱をもうけてほしい。

回答 設置する。

質問 少子高齢という事で福祉面での強化推進はされているが、中間増の「若者」のためのスポーツ振興が低下していると思いませんか?若い人たちがほったらかしになっていませんか?

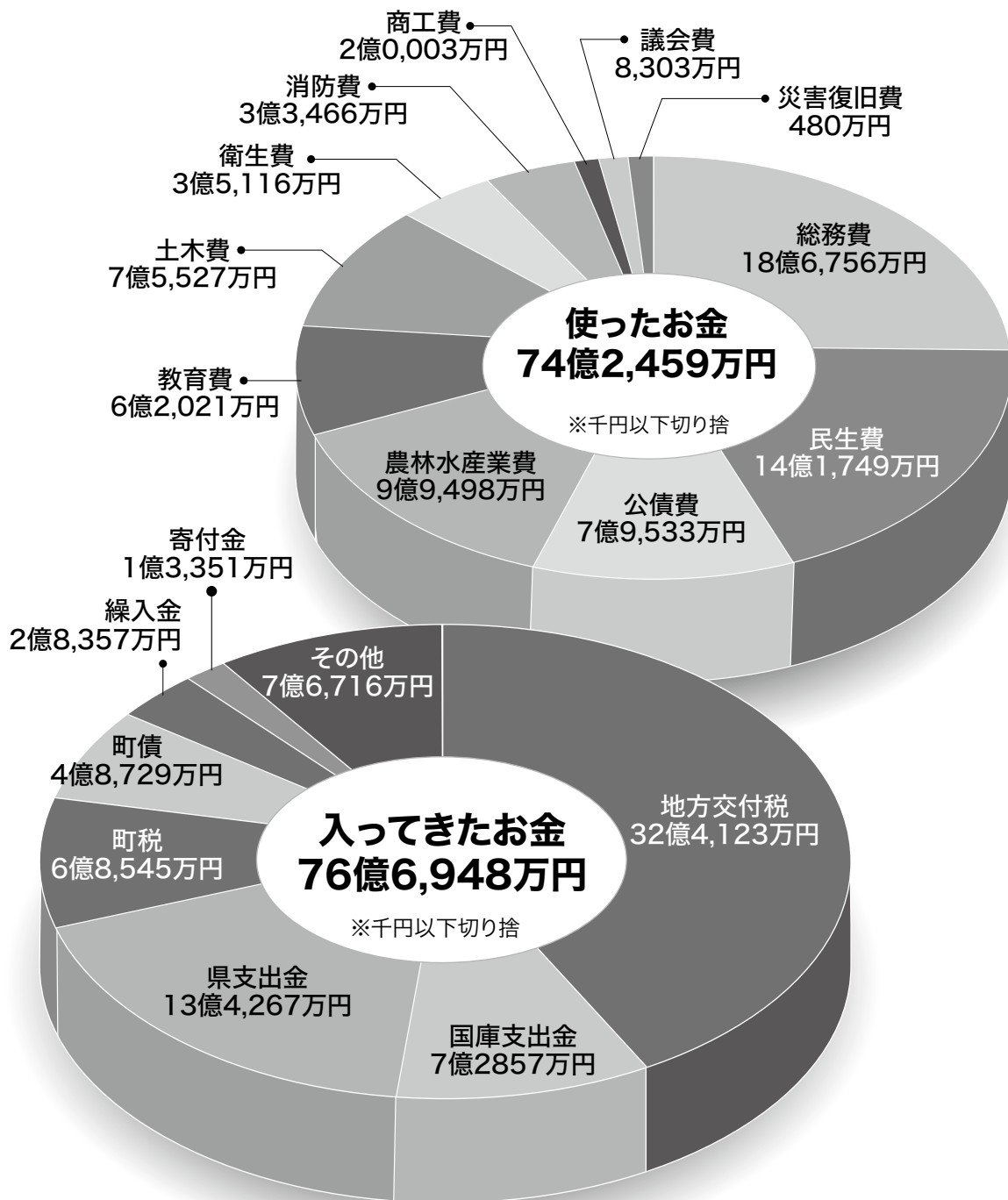
回答 若者が活躍できる場を推進して、取り組んで行く。

※その他の意見に関しましては、貴重なご意見として承ります。

平成30年度 一般会計決算認定

歳入:76億円 歳出:74億円 1億円黒字決算

令和元年9月定例会(第8回)で30年度一般会計、特別会計(4会計)決算が全会一致で認定されました。



実質収支に関する調書

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰り越すべき財源 (繰越明許費繰越額)	実質収支額
金額	76億6,948万円	74億2,459万円	2億4,488万円	4,782万円	1億9,706万円

決算審査報告

決算審査は、議長を除く13人の委員(議員)で構成された特別委員会を設置し、9月11日(水)、12日(木)の2日間にわたって審議しました。審査の中から主な質疑内容を報告します。

一般会計

問 公民館の修繕費について、平成29年度に厨房修繕、30年度は外壁修繕、2力年にまたがって修繕することは公平ではないのでは。

答 屋根のひさしの剥離がひどく相当危険な状況であったため、応急的に修繕をやっていきます。公民館の修繕については、今後多くなってくると見込んでいるので、ルール作りをまちづくり委員会で検討して、公平にできるよう計画的に取り組んでいきます。

問 久米島空港の駐車場から収入を得る事について、県に相談して検討していくというようなことだったが、その後どうなったのか。町はどう対応するのか。

答 駐車料金の徴収については、沖縄県空港の設置及び管理に関する条例で、徴収については定められていないので、今現在徴収できない状況にあります。仮に徴収するとした場合、県条例を改正しなければなりません。県では以前に無人の機械を設置して駐車料金を徴収することも検討しましたが、費用対効果を考えて、断念したという経緯もあります。町としては、暫くは現状のまま、レンタカーの事業者ともある程度の

ルールを決めて、対応していきたいと思っています。

問 成年後見人申立費用、後見人に関する報酬の説明を。

答 成年後見人は身内がいる場合は、身内が家庭裁判所へ申立てしますが、身寄りのない方は、町長申立てとなり、その費用となります。また、平成30年度には3件、弁護士や司法書士が後見人付き、その、後見人へ家庭裁判所から定められた報酬額1人あたり月、約1万円を支払っています。

特別会計

●水道事業会計

問 年度末水栓数、人口は、あまり変わっていないが、1日最大配水量が平成29年度3,174m³で、30年度5,648m³、この差の原因は何か。

答 平成29年度までは機械が故障していて、パーセント率をかけて配水量を出していました。平成30年度に遠方監視システムを入れて、配水量が適正な数字となっています。

問 未収金は個人か、業者か。また、未収でもそのまま集金しなくても、水道を出しているか。

答 個人、業者両方です。また、水道を即、止めるのではなく、未収金3、4ヶ月滞納した場合は、「未納金がありますから支払いをお願いします。」と通知を2回出しします。そして、3回目には停止文書を出して、メーターを停止に行きます。これは、個人でも業者でも同じようにやっています。

問 鳥尻地区の下水道工事予定はあるのか、また工事するのであれば、いつになるか。

答 広域企業、区域外のため、合併処理場に対応することになり、現在の認可での下水道工事は予定していません。

問 下水道の接続率は何パーセントか。

答 全体的に63%、イーフ処理区61%、清水処理区67%となります。

問 町指定の業者はあるのか。

答 免許保持者のいる業者から申請があれば、指定店許可書を会社に発行しています。現在18社登録しています。

●国民健康保険会計

問 国民健康保険特別会計の中の、不能欠損が

156万8千円あるがその説明を。

答 時効成立が32件で141万300円、即時消滅が4件で15万8千600円となっております。所在調査、預金調査などをしていくが全く掴めず、時効が完成しています。

●後期高齢者特別会計

問 絶対数、訪問看護員が足りないとと思うが、今後の見通しは。

答 訪問看護については、公立病院の方が10月1日から介護も含めた訪問看護を行うと言うとですので、充実して行くんじゃないかと考えます。

基金(資金積立)残高	
基金名	残高
財政調整基金	18億1388万円
地域振興基金	10億5830万円
減債基金	5962万円
地域福祉基金	1億8272万円
土地開発基金	1億8184万円
中山間ふるさと農産活性化基金	1878万円
庁舎等建設基金	5億5108万円
環境保全基金	91万円
国保保険給付準備基金	409万円
ふるさと納税基金	1億0102万円
地域雇用創出基金	0万円
前村幸秀人材育成基金	1億5716万円
九条交付金事業基金	0万円
風の帰る森プロジェクト応援基金	1億1713万円
美ら海環境基金	258万円

◀基金とは条例により、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て又は、定額の資金を運用するために設けられる資金又は財産をいう。基金残高が多い方が貯金が多いといえる。

質問と答弁の内容を要約して掲載しています。
※ここでは年号を省略しております。



吉永 浩 議員

問 バーデハウスの今後

答 民間にさせたい



民間運営させたいと望むバーデハウス

的に方針を検討。

吉永 町長の考え方は。

町長 早い時期に公費を使わずにサービス提供できる方法を検討。民間の担い手がいれば、民間企業にさせたい。

吉永 公募になった場合の選定は。

商工観光課長 指定管理者の指定手続等に関する条例及び町長等が指定する事項、バーデの設置目的等に沿って進める事になる。

吉永 公募は公平に行えるか。

町長 公平に取扱うのが本来の筋。基準を満たせば、選定委員会を経て決定される。

吉永 選定の中立性の担保は。

商工観光課長 外部委員の調整をする。

吉永 町民にしっかり説明できる様、公平性、中立性、透明性をもって進めてほしい。

問 行政懇談会は

答 本年度中に開催

吉永 町民は町づくりについてたくさんの想いや意見を持っている。行政懇談会の開催は。

町長 本年中に開催できるよう日程調整中。

吉永 町民の声をどう活かすのか。

町長 地域が今何を求めているか聞き、今後の町づくり計画においても反映させたい。

他にもこんな質問

問 久米島町学校給食のアレルギー除去対応について

問 歩道整備は

答 設計業務を発注



翁長 学 議員



歩道未整備で通学にも危険

翁長 真我里から比嘉の間に未だ歩道の整備がなされていない部分がある。仲里小学校、球美中学校の通学路にもなっていて、安全確保の為に整備する必要がある。

町長 真我里比嘉区間における歩道未整備箇所について危険が伴うところから、整備に向けた取組を県に求めたところである。

翁長 この区間は子供達が一番多く通る道で、早目の整備

を、また真我里は、一部事業者が利用しているが、話はできているのか。

建設課長 事業者と話を進めている。

翁長 比嘉の歩道の無い場所はどう進められているか。

町長 地権者からも協力いただける意向が確認でき、県においても今年度設計業務を発注したとの回答を得ている。

翁長 前向きな回答を得ており、ぜひ子供達地域の皆さんの安全確保のため整備をもとめる。

問 廃プラの回収

答 事業で導入

翁長 現在廃プラ回収が一ヶ月に一回行われている。本町で施設を造り処理できないか。

町長 環境保全課と調整し、次年度県のモデル事業として、

離島廃棄物適正処理促進事業で導入できるように要望している。

翁長 以前は、クリーンセンターで回収して、簡単に持っていった。しかし一ヶ月に一回の回収で農家の苦情はないか。

産業振興課長 苦情と言うより毎日の回収の要望がある。

翁長 南北大東村では、小型の焼却炉を導入して自前でやっている。

環境保全課長 本町において産業廃棄物、一般廃棄物と合わせてモデル事業として要望を出したところ、小型焼却炉整備実証事業と言うことで、要望書が既にできており、8月23日の委員会でも決定して本町から出る。40tから50t位、十分焼却できる規模である。

翁長 施設が上手く稼働できるように努力してほしい。



盛本 實 議員

問 公共施設は「負の遺産」か

答 「公共施設管理委員会」で検討

盛本 本町には公共施設の建物とインフラ施設（町道、林道、橋梁、公園、上下水道等）が129ヶ所あり、そのほとんどが経年劣化により、年々維持管理経費がかさんできている。「久米島町公共施設等総合管理計画」によると、施設の更新投資及び長寿命化対策で、今後50年間で666億円の予算が必要とされており、このままの状況で財政シミュレーションすると2046年には財政破綻に陥るとの報告があるが、今後町としての対策は。

町長 公共施設の全体を把握し、長期的な視点に立つて総合的かつ計画的な管理を行うため「久米島町公共施設等総合管理計画」を策定し「公共施設マネージメント委員会」を立ち上げ、維持管理・更新等に係る経費試算を行い財政計画

に反映させ、中長期的な取り組みで財政負担を軽減する。

盛本 公共施設の管理推進については、公共施設にかかるコスト、将来の財政状況、施設の適正管理は町職員が十分理解し、意識を持つ必要があるとされている。将来に「負の遺産」を残さない行政運営を要望する。

問 道路整備を

答 県と調整を図り事業化へ

盛本 字大原及び字北原に位置する鳥島清水線、飛行場城跡線は産業基盤・生活基盤を支える極めて重要な道路であるが各々の路線の一部が未整備なため利用価値が半減している。町長は両路線の必要性、重要性をどのように認識しているか、また、今後の対応に



産業・生活基盤作りに必要な重要道路

ついて伺う。

町長 両路線については、安全かつ円滑な交通の確保を図る為、整備が必要な路線だと考えており、地権者の意向や相続に関する状況を確認しながら、引き続き県と調整を図り事業化に向けて取り組む。



棚原 哲也 議員

問 子育てしやすい環境の整備を

答 整備に取り組む

棚原 子育てしやすい島づくりをうたっているが、町が具体的に取り組んでいることは。

町長 支援センター、ファミリーサポートセンター、学童保育施設の整備に取り組んでいる。

棚原 ハード面でどういう事業を行っているか。

福祉課長 元の仲里村改善センターで公園整備がある。

棚原 待機児童ゼロを打ち出していると思うが現在待機児童数がどうなっているか。

福祉課長 13名となっている。

棚原 島の宝である子どもたちが夢を持って伸び伸び成長しているような環境づくり、子育て中の家族へのサポート、子どもを預かる環境で働く方々が気持ち良く子どもと向き合えるような待遇の整備が必要だと思う。行政には三者間のバランスの取れた子育て支援を。

問 自然を大切に残した開発を

答 取り組む

棚原 手付かずの緑が残っている地域、干潟埋め立ての大規模開発の予定が町としてないのか伺いたい。

町長 大規模開発、干潟については青写真を示し将来計画ということになる。

棚原 久米島は久米島なりの良さを活かした開発を、自然を大切に残した農業、漁業、観光のバランスがうまく取れたやり方を。

町長 常に色んな情報を得ながら開発に取り組んでいきたい。

問 観光地の安全対策を

答 設置工作物の検討

棚原 天然記念物に指定されている奥武島の畳石側面の階段式護

岸にてすり及び安全策を。
町長 県へ相談し設置可能な工作物の検討を行っている。



畳石側面の階段式護岸へ安全策での手すり設置を



平良 弘光 議員

問 航空運賃(弔慰)割引を

答 高いハードル

平良 過去の議会等において航空運賃の割引について質問があったが、これまで冠婚葬祭に特化した形での提言はあったか。

商工観光課長 過去の議会において、弔慰割引についての質問はない。

平良 弔慰帰省については予測ができないため、短期的には大きな負担になるため、実現に向けて取り組んでほしい。
町長 これだけということとは、非常にハードルが高い案件と考える。



県との整備調整中のタチジャミ公園



整備が必要な球美中学校運動場

問 タチジャミ公園の整備は

答 県と調整中である

平良 過去の一般質問で県と調整をするとの答弁であったが、その後の対応は。

町長 沖縄県自然保護課と本町環境保全課で整備に向けての調整を行っている。沖縄県としては単独事業のため、予算の範囲において、実施要件を満たせば進めたい。

問 中学校運動場の整備は

答 検討していく

平良 これまで、予算要求時に中学校から教育委員会に対して運動場の整備についての要望は無かったか。

教育長 予算要求の前に学校から要望を取るがその中で特にグラウンドの整備についての要求はありません。

平良 中学校の統廃合が進みソフト面では計画的に進んできていますが、ハード面での改善計画を早急に作成しその中でグラウンドの整備についても進めていくよう要望する。

教育課長 今後、計画を立てながら実現可能かどうか検討していく。

他にもこんな質問

問 高齢者の見守りについて

問 認定こども園への移行は

答 令和4年をめどに行う



玉城 安雄 議員



認定こども園へ令和4年度開所予定の中央保育所

玉城 認定こども園への移行はいつごろ予定しているか。

町長 今年度基本設計を実施し令和4年開所を目指している。

玉城 過去の議会答弁では中央保育所から移行するとの答弁だったが方針は。

福祉課長 中央保育所、そらなみ保育園同時移行することで検討している。

玉城 10月から3〜5歳児の保育料無料に伴い、給食費の無料化については、どのように考えるか。

町長 まだ検討していない段階だが、現課のほうで調整し答えを見出したい。

問 早めに実施計画を

答 ワーキングチームで取り組む

玉城 実現のため予算を含め早期に事業計画を立案し取り組む必要があると考えるが。

町長 観光振興基本計画ワーキングを組織し計画の立案実施に取り組む。

玉城 課題として人材の育成、確保があるが取り組みは。商工観光課長 観光協会と協力して行う。

町長 小学校から観光に関するいろいろな歴史文化等の勉強も必要で、横の連携が必要である。

問 学校教育の充実を

答 学力向上、環境整備に取り組む

玉城 学力向上については、各小中学校に学力向上支援員を配置し取り組んでいるが今年度の全国調査の結果は。

教育長 小中学校とも学力向上を推進した結果全国並みの学力に近づいたと考える。

玉城 小中学校とも全国水準に近づいているが、今年度実施された英語については全国差があると聞く、今後の対策は。

教育長 県と全国の差はあるが本町においては県とほぼ同じ数字である今後の対策として指導主事とも相談しながら研修会なども考えていく。

玉城 その他の調査等でも県平均を上回っている。今後も学力向上に向けしっかり取り組んでほしい。球美中学校のグラウンドの整備が必要だと思ふが。

教育長 必要性は感じているが耐震化も含めた緊急を要する事業との優先順位を付け検討する。

町長 状態が悪いのは認識している、応急的な処置を担当課と話し合う。

他にもこんな質問

問 農水産物の島外海上輸送コスト軽減について



喜久村 等 議員

問 EM 菌で町の活性化を

答 情報交換をする

喜久村 本町がEM菌を培養

し、町民が自由に使用でき、又、町の活性化につながる計画はないか。

町長 EM菌で町の活性化の計画はない。しかし、EM菌は各種分野で幅広く活用されており、今後関係課でどのように活用し、町の活性化につながるかを情報交換していく。

環境保全課長 今後とも調査、精査をして、町として取り組みができないか検討する。

問 本庄池の今後の計画は

答 受益地域と調整する

喜久村 本庄池の工事は完成

したのか。現状について又、



受益地域と調整が行われる本庄池

しており、今後の利用計画は、今年度、本町が譲度を受ける予定となっており、町において受益地域との調整をする。

建設課長 久米島町全体の農業基盤整備計画に基づいて、その中で地域の要望等を確認しながら実施する。

今後の計画は。

町長 本庄池は、県池のため、ため池等整備事業により、地すべり対策など、防災の観点から堤体等の本体工事が完了



赤嶺 秀徳 議員

問 バス停の整備は

答 整備計画を立て取り組む



久米島高校前上屋の無いバス停

赤嶺 28年から現在までのバス停の整備状況は。

商工観光課長 表示板一ヶ所、ベンチ一ヶ所。

赤嶺 今後の事業申請予定は。

商工観光課長 七ヶ所を申請。

赤嶺 久米島高校前のバス停の上屋は。

商工観光課長 本年度より着手予定。

問 防災認証登録者は

答 二名が登録

赤嶺 久米島町の防災認証登録者育成は。

総務課長 県内での養成講座が少なく取組みはしていない。

赤嶺 久米島町の有資格者は。

町長 二名の防災士が登録。

問 じんぶん館寮生の要望は

答 スタッフ一丸となって改善を図る



寮生の居住環境の改善が望まれるじんぶん館

赤嶺 じんぶん館の寮生の居住環境の改善は。

じんぶん館館長 寮生からの要望意見をふまえ、スタッフ一同一丸となって改善を図る。

他にもこんな質問

問 小中学校の洋式トイレの設置率は



喜久里 猛 議員

問 学生寮の増設を

答 増設には時間がかかる



学生寮の増設を町単独で行って欲しい
(写真は現在、空きの無いじんぶん館)

喜久里 学生寮の増設は。
町長 じんぶん館は一括交付金の特別枠で建設しているの
 で、増設費用も財源として再度、一括交付金特別枠を検討したが、再度の活用は厳しい状況である。
喜久里 親子支援制度とは。
じんぶん館館長 里親制度と同等の2万円の補助を親子移住に關しても、制度を創設して支援できないかと考えている。

喜久里 以前、教員住宅を考
えていたこと検討したか。

町長 この件に關しては模索
したが、実際事務レベル調整
は行っていない。

喜久里 町単独でも寮を確保
してほしい。

町長 寮の現状は、色々な問
題を抱えて、担当も非常に苦
勞している。今の人員体制で
は非常に不可能で、受け入れ
るには職員を4、5人増やすと
か、受け入れるからには責任
問題もあるので、もう少し時
間がかかる。

問 育苗施設の新設を

答 新たな施設の建設
計画はない

喜久里 未来ステーション久
米島に確認したところ、「これ
以上受け入れが出来ない。」と
聞いた。サトウキビについて

は、後継者が育たないので、
これを解決するには機械化す
ること。サザンプラント施設
は第三セクターか。

産業振興課長 サザンプラン
トの施設については、JAが
主体となって、それに町も株
主として、出資し運営されて
いる。こちらで未来ステーシ
ョン久米島に確認したところ、
つくる余裕はあるとのこと。
新たな施設計画はない。

喜久里 育苗施設を提案した
のは、サトウキビだけではな
く、久米島で育苗を要するも
の、例えば町が率先して花い
っぱい運動をしているが、花
いっぱい運動を継続するにも
この施設が必要だと思う。



仲村 昌慧 議員

問 第3子から無償化を

答 前向きに検討する

仲村 現在の状況では給食費を完全無償化するのは、大変厳しいと思う。保護者の負担を減らすために、①中学3年間を無償化した場合、②第3子から無償化した場合を試算し、どちらかを無償化できないか。

町長 中学校生徒の3年間を無償化した場合、1年あたり約七百二十三万円の財源が必要となる。第3子から無償化した場合、該当する児童生徒は66名で、二百六十一万三千六百円の財源が必要となる。いずれにしても多額の費用が必要であること、学校給食センターの建て替え財源が喫緊の課題となっており、無償化については、学校給食システムの在り方及び財源状況も勘案し判断したい。

仲村 子どもが多く生活が非常に苦しい。助けてほしいという声があがっているが、どうにか二百六十一万円の財源を確保して、第3子から無償化できないか。

町長 将来はそのような無償化に向けてやろうということ

で確認している。それが早い時期にできるかどうかを内部で検討する。

仲村 町長の決断で、できるかできないかの結論を出してほしいが。

町長 この機に再度それぞれの担当課一緒になって前向きに検討したい。



第3子から給食費無償化

問 顕彰事業をどう進めるか

答 方向性を決めて取り組む

仲村 「大田昌秀先生の顕彰事業の期成会準備委員会の設置については、事業内容の方向性について関係者の合意形成時間がかかり未だ設置に至っていない。6月22日の実行

委員会やシンポジウム等を通して合意形成を図りたい。」と答弁しているが、合意形成は図れたか。今後、町として顕彰事業をどう進めるのか。

町長 シンポジウムでは、時間がなく合意形成を図ることができなかった。引き続き関係者と意見交換を行い合意形成に努める。

仲村 銅像建立については、町が音頭をとって、準備委員会、期成会を立ち上げて、取り組んでいく必要があるのではないか。

総務課長 次のステップとしては、その考えで検討しないといけないと認識している。今年度中に方向性を決めて取り組んで行きたい。

他にもこんな質問

問 離島振興策について

問 職員の対応について

問 囲碁教室について

問 ショウキズイセンについて

問 合併について

■令和元年8月 ■■■■■■

- 1日・大綱曳き実行委員会に議長出席
- 2日・佐賀市・久米島町中学生交流歓迎式に議長出席
 - ・後期高齢者医療広域連合定例会に議員出席
- 4日・与那原大綱曳まつりに議長ほか出席
- 6日・沖縄県介護広域連合研修会に議員出席
- 7日・町村議会正副議長・正副委員長研修会に議長ほか出席
- 11日・西銘エイサーに議員出席
- 16日●広報委員会
- 17日・久米島まつりに議長ほか出席
- 20日・沖縄県介護広域連合定例会に議員出席
 - ・防衛省へ要請に議長対応
- 22日・故翁長雄志氏を偲ぶ会に議長出席
- 23日・後期高齢者医療広域連合定例会に議員出席
 - ・高良鉄美氏表敬に副議長対応
- 26日●議員全員協議会
- 31日・JA組合員感謝の集いに議長出席

■令和元年9月 ■■■■■■

- 2日●議会運営委員会
- 3日・RAC 金城社長表敬に議長対応
 - ・字仲地角力大会に議長ほか出席
- 8日・清水小学校運動会議長ほか出席
- 9日●9月定例会
- 10日●9月定例会
- 11日●9月定例会●決算審査特別委員会
- 12日●決算審査特別委員会
- 13日・町敬老会に議長ほか出席
- 14日・兼城獅子舞に議長ほか出席

- 15日・仲里小・比屋定小・久米島小・大岳小運動会に議長ほか出席
- 22日・美崎小運動会に議長ほか出席
- 28日・久米島高校祭に議長ほか出席
- 27日●議会運営委員会 ●9月定例会閉会
●ボランティア活動
 - ・久米島ハワイアンフェスティバルに議長ほか出席

■令和元年10月 ■■■■■■

- 1日・第17回町肉用牛共進会に議長ほか出席
- 3日・読谷村議会議員行政視察に議長対応
- 8日●議員全員協議会
- 9日・南部地区市町村議会議長会定例会に議長出席
- 10日・沖縄県町村議会議長会定例会に議長出席
- 11日・沖縄県町村議会議員・事務局職員研修及び交流会に議長ほか出席
- 13日・久米島分屯基地開庁47周年記念式典に議長出席
- 18日・久米島商工会要請に議長対応
- 19日・久米島古典民謡大会に議長ほか出席
- 22日・第3回久米島8500人の夢まつりに議員出席
- 23日・子ども議会オリエンテーションに議長ほか出席
- 26日・久米島マラソン大会懇親会に議長出席
- 27日・久米島マラソンに議長ほか出席
 - ・久米島マラソン大会ふれあい交流会に議長ほか出席
- 28日・南部離島町村議長臨時会及び県議(選出議員)との行政懇談会に議長出席
- 29日・県畜産共進会出発式に副議長対応
- 31日●広報委員会

議会の傍聴へ行こう 次回定例会は.....
12月18日(水)・19日(木) 開会予定

議会の活動や町制の動きを知るチャンスです。本会議では、町民生活に関わるさまざまな決まりごとや問題について、審議が行われます。

また、一般質問では、町長の考えを聞くことができます。

今、まちづくりがどのように行われているか、町民、議会、役場(執行部)みんなで情報を共有し、協力してより良いまちづくりを進めていくためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

仲里庁舎1階にて一般質問の様子をテレビモニターでご覧いただけます。

新議員の 顔ぶれ

①職業 ②年齢 ③住所
④当選回数(合併前) ⑤最終学歴
(上段右から得票順)



喜久里 猛
①農業 ②72
③兼城170-3 ④現6
⑤京都府立桃山高校



新垣 幸子
①無職 ②54
③儀間752 ④新
⑤琉球大学短期大学部



吉永 浩
①会社員 ②39
③山城104-1 ④現2
⑤沖縄県立看護大学



盛本 實
①無職 ②66
③西銘866 ④現2
⑤崇城大学



富永 肇
①自営業 ②49
③比嘉160-41 ④新
⑤日本経済大学



真栄平 建正
①会社員 ②60
③宇根1744-5 ④新
⑤崇城大学



幸地 猛
①農業 ②71
③比嘉97-11 ④現3
⑤久米島高校



東江 浩明
①会社員 ②58
③仲泊1073 ④新
⑤南風原高校



翁長 学
①農業 ②58
③宇江城759 ④現4
⑤久米島高校



玉城 安雄
①無職 ②60
③比嘉247 ④現3
⑤沖縄国際大学



棚原 哲也
①自営業 ②67
③謝名堂548-24 ④現3
⑤沖縄水産高校漁業専攻科



喜久村 等
①農業 ②65
③宇根5 ④現3
⑤久米島高校中退



赤嶺 秀徳
①無職 ②66
③儀間26 ④現2
⑤久米島高校



宇江原 総清
①農業 ②73
③宇根689-1 ④元3
⑤久米島高校